



宮永岳彦記念美術館だより

2022 5月

発行/ 秦野市立 宮永岳彦記念美術館 〒257-0001 神奈川県秦野市鶴巻北 3-1-2
TEL / FAX 0463-78-9100

常設展示室



「たまゆら(玉響)」とは、少しの間、ほんのしばらく、という意味の大和言葉です。喧騒を忘れ、この小さな美術館でほんのひととき心穏やかな時間を過ごしませんか？

展示作品より今月の一点

《初夏の装ひ》



「初夏の装ひ」が描かれた昭和26年はサロン・ド・メ日本展、ピカソ展、ルノアール展など、海外の同時代作家や20世紀の巨匠たちの作品が次々と日本に上陸しています。そして西欧の近現代美術作品の展示が盛んになることにより、日本の画家達に多大な影響を与えました。

宮永も当時の美術思潮に敏感に反応し、「ヨーロッパのモダニズム」への傾向がこの作品からうかがえます。女性の着ている白いスーツの省略された描き方、横に置かれた観葉植物の濃いグリーンのコントラストを強調した配色など、平面的な表現からモダニズムの特徴が見て取れます。

新しい表現を模索し、巧みにそれを取り込んで、ファッションブルで洗練された都会の女性を描き、またその内面の優雅さや気品も感じさせる、宮永独自の才がここに見られます。

油彩画 50F 1951年(昭和26年)

観覧料 ・一般 300円 (弘法の里湯利用者は100円割引)
・高校生以下、障害者手帳をお持ちの方と介護の方1名は無料



美術館へのアクセス

- ◆ 小田急線鶴巻温泉駅より徒歩2分
- ◆ 駐車場 弘法の里湯と共用40台
1時間150円、以降30分ごとに100円

《隣接》 公営日帰り温泉 弘法の里湯 TEL0463-69-2641

市民ギャラリーのご案内

入場無料

2022 飯田欣子作品展

5月4日(水・祝)～5月8日(日)

10:00～17:00 (最終日15:00まで)

2020年3月に開催予定でしたが、秦野市で初のコロナ感染者が確認されたため急遽中止となりました。長い制作活動の集大成と思い、地元では初めての個展です。油彩画、七宝作品などを展示致しますのでご来場ください。

おおね油絵サークル展

5月10日(火)～5月15日(日)

10:00～17:00 (初日13:00から最終日16:00まで)

それぞれの個性を主張し合って活動しています。色々な作品がありますので、ご覧の上ご批評下さい。

浮世絵展

5月25日(水)～5月29日(日)

10:00～17:00

はだの浮世絵ギャラリーで5月15日(日)まで開催の企画展を市民ギャラリーでも開催します。この機会にぜひ、「宮永作品」と「浮世絵」をお楽しみください。

6月の市民ギャラリー展覧会の予定

瀬川 満

6月7日(火)～6月12日(日)

- ※ 5月1日(日)から11月分までの予約を受け付けています。
- ※ 新型コロナウイルスの影響により、催し物の予定が急遽変更になる場合があります。ご来館の際は、お気軽に美術館にお問い合わせください。

浮世絵展

浮世絵に描かれた 江戸の物語

江戸時代には、読み本等を基にした浮世絵を多くの絵師が手掛けています。江戸のベストセラーとして人々に愛され、現代にも受け継がれている江戸の物語を描いた浮世絵をお楽しみください。

とき 令和4年5月25日(水)～29日(日)
午前10時～午後5時

ところ 宮永岳彦記念美術館 市民ギャラリー
入場無料



5月の休館日 : 2日(月) 9日(月) 16日(月) 23日(月) 30日(月)